

平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	65	事業名	公共造林事業		事業の性質別	裁量的経費	区分	
予算事項名	大事項	市有林整備費		中事項	公共造林事業		部課名	農林水産部農林整備課
事業開始年度	昭和	年度	根拠法令等	あり	<input type="checkbox"/> 法律・政令・省令名() <input checked="" type="checkbox"/> 道条例, 規則, 要綱等(森林環境保全整備事業実施要綱 等) <input type="checkbox"/> 市条例, 規則, 要綱等()		電話番号	21-3345

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p>【目的】 公共造林事業は、植栽・保育(除間伐・枝打ち・下刈り等)施業および作業路網の整備等を実施するもので、市有林の適切な管理により、森林の持つ水源涵養、生物多様性保全、山地災害防止等の多面的機能を発揮させることを目的として実施している。</p> <p>【必要性】 市有林のうち、約5割が人工的に植栽された人工林であることから、適切な森林施業により、本市の基幹産業である水産業の発展に欠かすことのできない豊かな海づくりや、地域の水源涵養、山地災害防止などの公益的機能の維持・向上を図る必要がある。</p>									
内容	<p>公共造林の事業概要(平成27年度予算ベース)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">・樹下植栽 5.20ha 3,446千円</td> <td style="width: 33%;">・下刈 19.82ha 1,318千円</td> <td style="width: 33%;">・保育間伐 19.56ha 3,888千円</td> </tr> <tr> <td>・間伐 23.00ha 8,117千円</td> <td>・更新伐 28.64ha 10,032千円</td> <td>・枝打 3.84ha 958千円</td> </tr> <tr> <td>・標準地調査 31箇所 1,234千円</td> <td>・作業道改良 1,000m 3,000千円</td> <td>ほか</td> </tr> </table>	・樹下植栽 5.20ha 3,446千円	・下刈 19.82ha 1,318千円	・保育間伐 19.56ha 3,888千円	・間伐 23.00ha 8,117千円	・更新伐 28.64ha 10,032千円	・枝打 3.84ha 958千円	・標準地調査 31箇所 1,234千円	・作業道改良 1,000m 3,000千円	ほか
・樹下植栽 5.20ha 3,446千円	・下刈 19.82ha 1,318千円	・保育間伐 19.56ha 3,888千円								
・間伐 23.00ha 8,117千円	・更新伐 28.64ha 10,032千円	・枝打 3.84ha 958千円								
・標準地調査 31箇所 1,234千円	・作業道改良 1,000m 3,000千円	ほか								

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		21,451	21,290	32,562	26,374	32,593	0
特定財源	国・道	9,714	8,606	12,402	14,258	13,027	
	市債		8,500	18,800	3,800	18,300	
	その他	3,885	4,179	1,360	8,316	1,266	
一般財源		7,852	5				
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合も0で表示されている場合がある。</small>	職員	人工 0.40 3,003	人工 0.40 2,887	人工 0.40 2,916	人工 0.40 2,916	人工 0.40 3,005	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	人件費(B)	3,003	2,887	2,916	2,916	3,005	0
総事業費計(A+B)		24,454	24,177	35,478	29,290	35,598	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業面積	ha	52	65	99	
事業延長	m	2,089	2,292		
事業箇所	箇所	89	60	12	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	事業効果の定量的な指標はない
------	----------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	市有林の適切な管理による森林の多面的機能の発揮
--------	-------------------------

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	変わらない	コスト・負担	コストの節減度	節減できている
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当		将来コスト増減見込み	現在と変わらない
成果・有効性	成果の達成状況	評価対象外	執行方法	受益者負担の適正度	評価対象外
	事業目的実現のための手段	現手段が最適		外部委託の可能性	すでに実施
評価結果から明らかになった課題事項など		市は民有林の施業を含めた林業振興を推進する立場にあり、市有林について適切な管理を行うのは必須である。	実施方法の効率性	図られている(今後の改善は難しい)	適正な市有林の管理が行われている。

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 現行どおり、事業を継続する必要がある。
	現行どおり	(経費について) 今後も適切な事業費の積算を行うとともに、国・道の補助事業を活用し経費縮減に努める。

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	北海道の道有林や、その他周辺自治体の公有林についても、同様な公共造林事業を実施している。
----------------------------	--